

読んだ本

(ぶん 西村寿雄 シャーレン 武田晋一 構成ポコヤマクリタ 岩崎書店)

「石はなにからできている？」

川崎市立柿生小学校一年

山田 やまだ

新 あらた

ぼくは、いしをみつけたりひろうのが好きです。ひろったいしをみくらべたり、いしといしをこすりあわせてけずってどっちがかたいかしらべることも好きです。

そこでぼくは、このほんをよんでみることにしました。ほんをよむとつぶつぶしたいしやキラキラしたもの、すべすべしていたり、しましまもようのいしがあってぼくは、ちがいがおもしろいとおもいました。それから、いしがサンゴからできているということや、ほうさんちゅうがいしになることにびっくりしました。

ほかにもぼくは、ほうせきが好きです。ほうせきのきれいないろや、カラフルでひとつひとつがぜんぜんちがうところにきょうみがあります。このほんには、はいろいろのいしのなかにガーネットというあかいろいろのほうせきがはいったいしのしゃんものっています。それを見るといしあつめがしたくなります。ほうせきははいったいしや、ゴツゴツしたいしや、キラキラしたいしをぼくもみつけてみたいです。いしやほうせきがすきなひとは、このほんをよんでみてください。